

平成28年度事業報告

平成28年度は、新公益法人制度の理念を尊重し、良質な社会資本の整備と安全で安心な地域社会の健全な発展を目指し、それらを担う人材の育成、県及び市町村等の発注者機関への技術支援の充実や学校教育施設等の公共建築物の耐震診断業務等を下記のとおり実施しました。

記

1 公益目的事業 I

社会資本の整備と適正な維持管理のための建設技術者の研修、建設技術の調査研究普及啓発、積算及び品質管理等に係る支援事業

① 適正な資本の維持管理の推進 【維持管理支援事業】

(1) 市町村における橋梁長寿命化支援事業

県内市町村の橋梁点検を一層推進するため、次の業務により支援を実施しました。

ア 市町村向け橋梁点検サポートシステム（You点検）の提供（無償）

平成28年度末導入市町村数 53市町村

イ アのシステム利用で必要となる橋梁諸元の登録代行（無償）

ウ アのシステムを利用した直営点検の代行（有償）

	市町村数	橋梁数
実施計画	10市町村	約1,000橋
実績	14市町村	1,148橋

エ 地域一括発注（有償）

	市町村数	橋梁数
実施計画	26市町村	約860橋
実績	22市町村	626橋

オ 市町村職員が実施する橋梁点検の技術的支援

市町村職員が実施する橋梁点検に同行し、点検方法等を指導

カ 市町村職員向け橋梁点検講習会の企画・運営

研修名	受講者数
橋梁点検初任者研修	23名
橋梁点検実務研修	22名
You点検講習会	39名
計	84名

(2) 道路施設台帳登録事業

福岡県が管理する道路施設の台帳データについて、県のデータベースへ登録・更新を行うことにより、蓄積されたデータの活用による計画的かつ効率的な維持管理を行うための支援を実施しました。

1,957 件

(3) 総合評価支援事業

「公共工事の品質確保の促進に関する法律（品確法）」の施行による社会資本の適正な維持管理及び品質確保のために総合評価方式の拡大に向け市町村に対する情報の提供や技術支援を行う体制を整えました。

(4) 生コン品質管理監査支援事業

生コンクリートの品質向上に向けて、福岡県生コンクリート工業組合の地区品質管理監査会議が実施する監査業務について支援を行いました。

10 工場査察

② 建設技術者の技術・技能の向上 【研修事業】

公共事業に携わる県及び市町村の職員や民間の建設技術者に対して、業務遂行に必要な技術力及び知識の向上を図るため、土木行政における経験が浅い技術者向けに「初級コース」、専門的技術力が要求される技術者向けに「専門コース」、CALS/E Cに関する実技を取り入れた「ITコース」を設定し、研修を実施しました。

(1) 県市町村職員に対する研修

		実施回数	受講者数
実施計画		28 回	1,015 名
実績	初級コース	4 回	199 名
	専門コース	20 回	698 名
	ITコース	4 回	65 名
	計	28 回	962 名

(2) 建設業界技術者に対する研修

		実施回数	受講者数
実施計画		14 回	585 名
実績	専門コース	6 回	564 名
	ITコース	8 回	121 名
	計	14 回	685 名

③ 建設技術の調査・研究 【調査研究事業】

新しい建設技術や応用技術に関する調査を行い、地域特性に応じた施策に結びつく具体的な研究開発を行いました。

(1) リサイクル製品認定制度業務

平成 28 年度実績	新規受付	46 件
	更新受付	87 件
	現地調査	17 社

(2) 調査・研究

土木分野における木材利用拡大の可能性に関する研究

④ 新しい建設技術の普及啓発 【普及啓発事業】

新しい建設技術の普及を図るために、新技術・新工法ライブラリー技術展示会の開催や、建設技術等講習会事業を行い、先端技術の情報を発信しました。

(1) 新技術・新工法ライブラリー技術展示会（2日間）

	出展者数	来場者数
実施計画	30 社	350 名
実績	30 社	277 名

(2) 建設技術等講習会事業

平成 28 年度実績 6 件

⑤ 建設技術情報の普及支援 【建設技術研究開発基金事業】

研究者等を対象として建設技術に関する講習会等の開催費用の一部を助成しました。

	助成件数
実施計画	4 件
実績	3 件

⑥ 良質な社会資本の整備 【土木技術支援事業】

(1) 積算・現場技術支援事業

「公共工事の品質確保の促進に関する法律（品確法）」が施行され、公共工事の適正な施行の確保、発注関係事務の適切な実施が今まで以上に求められているため、センターの技術力を活用し、県及び市町村における公共工事の発注関係事務に関する支援を行いました。

	積算 (Aタイプ)	現場技術 (Bタイプ)	合計
実施計画	245 箇所	65 箇所	310 箇所
実績	249 箇所	64 箇所	313 箇所

(2) センター積算システム支援事業

市町村の発注機関との間に広域ネットワーク網を整備し、煩雑で複雑な積算を効率的に行うことができるよう、センターにおいて平成 24 年度に開発した積算システムを市町村等に提供することによって、効率的で質の高い社会資本の整備に寄与しました。

	契約市町村数
実施計画	5 市 3 町
実 績	5 市 4 町

⑦ 良質な公共建築物の整備 【建築技術支援事業】

(1) 建築技術発注者支援事業

建築技術者が不足しているなどの理由で発注関係事務を適切に行うことが困難な市町村等からの委託を受け、工事監理における総合管理者として工事検査等を行うなどの技術支援を実施しました。

	実施件数
実施計画	2 件
実 績	5 件

(2) 耐震診断評価委員会運営事業

建築物の耐震性を検証するために、公的評価を行う福岡県建築物耐震評価委員会の事務局として、同委員会の運営及び耐震評価申請を行う市町村等に対して助言等の支援を実施しました。

(3) 建築技術調査研究・研修事業

建築技術に関する情報提供や、公共建築に関する知識の向上を図るため、建築技術に関する調査研究や研修会を実施し、これにより公共建築物に携わる市町村等職員や建築実務者の業務を支援しました。

平成 28 年度実績

研 修 名	受講者数
建設現場における安全対策研修会	52 名
避難施設の余震に備えた緊急点検研修会	88 名
公共建築物の木造・木質化に関する講習会	45 名
計	185 名

2 公益目的事業Ⅱ

社会資本の品質確保のための建設材料の試験・審査事業、材料試験施設及び研修施設の提供事業

① 安全で安心な社会資本の形成 【材料試験事業】

公共工事の品質確保のために、ISO9001の認証やISO17025の認定を得た高い専門技術力を活かして、土質、骨材、石材、コンクリート、アスファルト及び鋼材等の各分野の建設材料の試験を行い、試験成績書を発行しました。

	件 名	件 数
実 績	土質試験	3,184件
	細骨材試験	145件
	粗骨材試験	714件
	石材試験	34件
	コンクリート試験	21,749件
	アスファルト試験	8,312件
	鋼材試験	205件
	成績書再交付	452件
	計	34,795件

② 公共施設の利用促進 【施設提供事業】

福岡県の公共施設である「福岡県建設技術情報センター」の土地、建物、施設設備及び試験機器等について、指定管理者として、多数の県民の方が利用できるように設置目的に沿った活用と管理業務を適切に実施しました。

ア	敷地面積	10,693 m ²	
イ	建物延床面積		
	・管理研修棟	3,119 m ²	
	大研修室 (200名)、中研修室 (60名)、会議室 (20名)		
	・試験研究棟	1,422 m ²	
	材料試験施設、調査研究施設		
ウ	研修施設等延利用回数		
	平成28年度実績		398件

3 収益目的事業

良質な建築技術の提供による公共建築物の耐震診断、設計・工事監理に係る支援事業

① 安全で安心な住環境の整備 【耐震診断・設計等事業】

(1) 耐震診断事業

地方公共団体等の緊急の課題となっている公共建築物の耐震性の向上に向けて、市町村等からの委託を受け、耐震診断・耐力度調査の業務を実施しました。

	実施件数
実施計画	15 件
実 績	12 件

(2) 設計・工事監理事業

公共建築物の質の向上と適切な事業の執行に寄与するため、市町村等からの委託を受け、公共建築物の基本構想・設計、工事監理等の各種業務を実施しました。

	実施件数
実施計画	23 件
実 績	25 件